

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	26	介護計画作成について、日々の取り組みをもとに本人、家族、職員と話し合い現状に即した計画作成に努めているが、職員の情報と意識の共有に不十分な点がある。その部分をさらに高め、利用者のQOLを高めるよりよい介護計画をめざす必要がある。	1.利用者情報の職員間共有を現状より高める。 2.利用者それぞれの目標達成に向けたプロセスを各職員が理解する。	1.ミーティングでの情報量を増やす。 2.申し送り時の連絡密度を高める。(情報量を増やす、口頭連絡+申し送り記録をセットで行う) 3.ミーティング時に、心身状況の変化を時系列で説明する。また、訪問診療での診断を経緯を含めてプロセスで伝達する。	6ヶ月
2					ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。